

【オーストラリア】2009-10 年度予算案の概要

海外立法情報調査室・武田 美智代

* オーストラリア連邦政府は、2009 年 5 月 12 日に、政権獲得後 2 度目となる予算案を発表した。大恐慌以来と言われる国際的景気後退の中で、歳入は大幅に下方修正され、その内容は厳しいものとなっている。2009-10 年度の予算案の概要を紹介する。

概観

オーストラリアの会計年度は、毎年 7 月 1 日から翌年 6 月 30 日までで、予算案は通常 5 月に議会に提出、会計年度の終了する 6 月末までには成立する。2009-10 年度予算案は、5 月 12 日に下院に提出され、同日下院議場でスワン財務相による予算演説が行われた。不況の影響から、2009-10 年度の GDP 伸び率は-0.5%に下がり、失業率は 8.25%に上昇する見込みだが、財務相は、オーストラリアは経済指標の悪化が先進諸国の中で比較的緩やかであり、GDP は 2010-11 年度にはプラスに転じるとしている。ただし 2011-12 年度の 4.5%の数値には、楽観的すぎるのではないかとする専門家も多い。

(表) 主要な経済指標

(単位：%)

	見通し			予測	
	2008-09	2009-10	2010-11	2011-12	2012-13
実質 GDP 伸び率	0	-0.5	2.25	4.5	4.5
雇用率	-0.25	-1.5	0.5	2.5	2.5
失業率	6.0	8.25	8.5	7.5	6.5
消費者物価指数上昇率	1.75	1.75	1.5	2.0	2.5
名目 GDP 伸び率	5.75	-1.5	3.75	6.25	6.75

出典：“Statement 1: Budget overview,” *Budget strategy and outlook: Budget paper no.1:2009-10*; pp.1-7.

新年度予算案によれば、歳入は、前年度比 1.8%減の 2906 億豪ドル、歳出は同じく 2.4%増の 3382 億豪ドルで、財政収支の赤字は今年度の 329 億豪ドルから 531 億豪ドルに、基礎的現金収支の赤字は、321 億豪ドルから 576 億豪ドルに増加し、ともに過去最高の赤字額となった。政府予測では、2015-16 年度に財政が黒字に転換する予定である。

新年度予算案の特徴

未曾有の経済不況の中で、政府は 2008 年 10 月、2009 年 2 月に続く景気刺激策を新年度の予算案に盛り込んだ。スワン財務相は予算演説の中で、「復興のための国づく

り」(Nation Building for Recovery)が、今回の予算案の中心的課題であると位置づけ、主な柱として、①総額 220 億豪ドルのインフラ整備、②雇用支援、年金給付、景気回復策、③予算の黒字転換に向けた厳しい選択と明確な戦略、の 3 つを挙げた。

【インフラ整備】

道路、鉄道、港湾等のインフラ投資に約 84 億豪ドル、クリーンエネルギー構想に 45 億豪ドルの投資を予定しているほか、民間と共同で総額 430 億豪ドルに及ぶ全国ブロードバンド網の建設を挙げている。これはオーストラリア史上最大のインフラ・プロジェクトとなる見込みで、2009-10 年度は初期投資として 47 億豪ドルの支出を予定している。その他、教育投資基金拠出の大学・研究関連のプロジェクト、保健病院基金拠出の病院・厚生関連プロジェクトに、併せて 58 億豪ドルの予算が組まれている。政府は、これらの景気刺激策により、2009-10 年度 GDP を 0.75% 底上げするとともに、21 万人の雇用創出が期待されるとしている。

【雇用・年金・景気回復】

若者やリストラ対象者、地域社会に教育・サービスを提供する雇用訓練支援として 15 億豪ドル、18 週間の有給出産育児休暇の実施(ただし 2011 年から)のため今後 5 年間で 7 億 3100 万豪ドルの支出を予定している。その他、年金給付金の増額(単身者は週に 32.49 豪ドル、カップルは 2 人で 10.14 豪ドル)、中小企業が 2008 年 12 月から 2009 年末までに購入した資産に対する 50% の投資控除、2008-09 年度に実施した初めての住宅購入者を対象とする補助金プログラムの 6 か月延長等が挙げられている。

【厳しい選択と明確な戦略】

世界的な景気後退で、2008-09 年度からの 5 年間で約 2100 億豪ドルの税収減が見込まれるが、オーストラリアは、他の先進国と比べて政府の債務は少ない方であり、今後 4 年間で、重要な構造改革(民間医療保険還付金に資産調査を導入し、所得により還付金額を変更、老齢年金の支給開始年齢の段階的引上げ(2023 年から 67 歳に)等)も含め、226 億豪ドルの歳出削減に努めるとしている。

スワン財務相は、政府の財政戦略は、①短期的には、経済動向に予算を反映させること等により景気を刺激する、②中期的には、予算を黒字に転じ負債を減らす、という 2 つの方向にあるとしている。短期的な財政出動と、中長期的な構造改革による歳出削減という相異なる方向による財政再建策が実効性をもたらすか否か、政府は難しいかじ取りを迫られているといえる。新年度予算案は、6 月 25 日に両院を通過した。

主要参考文献(インターネット情報はすべて 2009 年 6 月 23 日現在である。)

- ・ 'Budget Overview,' 12 May 2009, <http://www.aph.gov.au/budget/2009-10/content/overview/download/Budget_Overview.pdf>
- ・ 'Budget Review 2009-10,' *Research Paper*, No.33, 2008-09, Parliamentary Library, Canberra, May 29, 2009. <<http://www.aph.gov.au/Library/pubs/RP/2008-09/09rp33.pdf>>